

“市民ふれあいまつり”

11月3日(月)

今年もIACは参加しました

「第25回茅ヶ崎市ふれあいまつり」にIACは今年も参加しました。まつり前日からテント設営準備のためYさんをリーダーとする屈強の老人？8名が中央公園に集結。毎年設営の経験をしている8人の設営係は手馴れた作業で瞬間にブースを完成、翌日の本番を待つばかり。



テントの組み立ても手馴れた作業



組み立て完了、本番を待つ



IACのブースは開店と同時に大盛況

翌3日、まつりの当日は生憎の曇り空であったが、午前8時頃にはすでに大勢の参加団体で会場の中央公園は活気づいていた。今年のIACのブースナンバーはラッキー7、茅ヶ崎・寒川線通りに面した公園正面入り口左側、販売場所としては好位置だが例年設けていた会員との交流の場であるスペースがなく、売り場から100mほど離れた公園内によろやく確保。

10時からのまつり開始と同時にIACの売り場は黒山の人だかり、例年のソーインググループの小物やIACオリジナルTシャツ、昨年好評だった格安シルク・スカーフのほか今年は会員有志から寄贈された海外からの土産品などにも客が殺到。

ばかり

IAC 特設ゾーン？ではアルコールこそなかったものの、バーベキュー用鉄板が持ち込まれ、あつあつのソース焼きそばや会員が持ち寄った手製のケーキやおにぎりでIACブースに来られた会員をもてなし、思わぬ交流の輪が広がり、有意義で楽しい1日であった。



公園内の特設ゾーンでは「まつり」に来られた会員たちの交流の場に